

がわらlink

「がわらlink(リンク)」では、大河原町にリンクする(繋がる、関連づける)として、様々な分野(スポーツ・芸術・ボランティアなど)で、活躍している町内在住在勤の皆さんをご紹介します。



▲大河原中学校出身の部員の皆さん。(写真右から池田翔さん、小野寺勇心さん、佐藤裕也さん、日下裕翔さん、長山聖さん)

今回は、3月19日に開幕する、第93回選抜高校野球大会(春のセンバツ)に出場する柴田高等学校野球部で頑張る、大河原中学校出身の部員の皆さんを紹介します。

学校の合言葉である『夢実現』、高校球児の夢である、甲子園出場を実現させた今の気持ちを聞く、と、「小学生の時から野球を始め、ずっと憧れだった舞台。素直に嬉しい。」と皆さん笑顔で話してくれました。

昨年開催された秋季東北地区高校野球大会では、他の県大会優勝

校を立て続けに破り準優勝。その強さの秘訣は「チームの和」。同じポジションでも、教え合い・支え合い、互いに鼓舞し合ってチーム力を向上させてきました。

「今年は震災から10年の節目の年でもあります。明るい話題を提供できるように、甲子園初勝利を『新たな夢』として、チーム一丸となって頑張ります。応援よろしくお願いします。」と甲子園での活躍を誓ってくれました。

柴田高等学校野球部の甲子園での飛躍に期待しています。

さくらっきー♡のイチオシ!

こんにちは!観光物産協会です。大河原町は古くから梅の里として知られ、町の町木として「梅」が指定されています。堤地区の約6haの面積に3,000本の梅の木が植えられ、毎年6月には「おおがわら梅まつり」が開催されていますが、近ごろでは梅の花も注目度アップ。最新情報をお伝えします。

さくらっきーの
頭は町花の「桜」
顔は町鳥の「白鳥」
体は町木の「梅」
なんだよ!



堤梅団地に駐車場が整備されます

近年、3月になると梅の花を見ようと堤梅団地を訪れる観光客が増えており、新たな町の観光スポットになっています。しかし、元々が梅畑で、道も一本道、駐車場もなく、路上・私有地駐車や渋滞が目立つようになりました。そこで、梅団地の生産者「金ヶ瀬梅組合」が観光振興に役立ちたい、安全に見てほしいという思いから、組合員私有地を駐車場整備することになりました。町の補助を受け、砂利敷の駐車場(8台程)、一方通行看板等を整備し、梅の花が開く3月中旬には安心して観賞できるようになります。金ヶ瀬梅組合から留意点として「畑に入っの記念写真はOK、ただしゴミ持ち帰り、枝を折ったり畑を荒らさないように。また梅団地内での事故やケガ等は自己責任ですので、気を付けて楽しんでいただきたい」とのことです。



▲堤梅団地には「白加賀」、「南高」、「花香実」、「石川」といった品種が植えられています。(入口:大河原町堤字大井戸)



大河原町観光物産協会 <https://www.oogawara.or.jp/>
☎0224-53-2141 営業時間:午前9時~午後5時
休館日:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日休館日)
※3月20日(土)は臨時休業日となります。

人のうごき

2月1日現在
※()内は前月比

人 口	男 性	女 性	世帯数	1 月中の住民移動			
				出 生	死 亡	転 入	転 出
23,553 人 (-14)	11,514 人 (+4)	12,039 人 (-18)	9,941 戸 (+8)	14 人 (+4)	26 人 (+5)	44 人 (-32)	46 人 (-24)

ひと、まち、桜が咲きほころ 先進のまち
～おおらかに、たくましく未来へ続く おおがわら～

広報 おおがわら 3

2021

No.630

特集

震災から 10 年。3.11 を語り継ぐ
世界が広がるデマンド型乗合タクシー

さくらっきー号

町職員の給与と定員の管理状況

◇今月号の表紙◇
大河原中学校立志式（えすこホール）

